

## ⑫ 公開特許公報 (A) 平3-60697

⑤Int.Cl.<sup>5</sup>  
D 06 F 19/00識別記号 庁内整理番号  
7633-4L

④公開 平成3年(1991)3月15日

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全3頁)

④発明の名称 部分洗い超音波洗濯機

②特 願 平1-197467  
②出 願 平1(1989)7月28日

⑦発明者 本多 敬介 愛知県豊橋市三本木町字新三本木62番地の1

⑦出願人 本多電子株式会社 愛知県豊橋市大岩町字小山塚20番地

⑦代理人 弁理士 鈴木 和夫

## 明細書

## 1. 発明の名称

部分洗い超音波洗濯機

## 2. 特許請求の範囲

1 ハウジングの底部に振動子を装着し、該ハウジングの上面に取手を装着し、発振回路から前記振動子に電力を供給するようにした部分洗い超音波洗濯機。

2. 前記取手の近傍にスイッチを装着したことを特徴とする請求項1記載の部分洗い超音波洗濯機。

3. 前記発振回路をハウジング内部に装着したことを特徴とする請求項1記載の部分洗い超音波洗濯機。

## 3. 発明の詳細な説明

## 〔産業上の利用分野〕

本発明は、部分的な汚れを簡単に洗濯できる部分洗い超音波洗濯機に関する。

## 〔従来技術〕

一般に、超音波を使用した洗濯装置は、洗浄液を入れた洗濯槽に被洗濯物を入れ、洗濯槽の下面に装着した振動子から超音波を発生することにより、洗濯槽の被洗濯物に超音波を照射して洗濯するようしている。

## 〔発明が解決しようとする課題〕

しかしながら、この従来の超音波洗濯装置では、被洗濯物を洗濯液に入れて、被洗濯物全体に超音波を照射するため、部分的な汚れを簡単に洗濯することはできないという問題があった。また、洗濯槽に入らないような被洗濯物を洗濯することはできず、さらに、洗濯槽にある程度の洗濯液を入れなければならないが、被洗濯物を洗濯した後の洗濯液は捨ててしまうので、洗濯液が無駄になるという問題があった。

本発明は、被洗濯物の汚れた部分のみを洗濯液に浸漬し、振動子を設けたハウジングの取手を持って汚れた部分に超音波を照射することにより、簡単に部分洗濯ができる部分洗い超音波洗濯機を提供することを目的とするものである。

## 【課題を解決するための手段】

本発明は、上記目的を達成するために、ハウジングの底部に振動子を装着し、該ハウジングの上面に取手を装着し、発振回路から前記振動子に電力を供給するようにしたものである。

また、取手の近傍にスイッチを装着してもよいし、発振回路をハウジング内部に装着してもよい。

## 【作用】

本発明によれば、洗面器のような容器に洗濯液を入れ、洗濯液に被洗濯物の汚れた部分のみを浸漬し、ハウジングの取手を持ってハウジングの底部を被洗濯物の汚れた部分の洗濯液に浸漬し、振動子に発振回路から電力を供給して被洗濯物の汚れた部分に超音波を照射すると、汚れた部分のみが洗濯される。そして、被洗濯物は汚れた部分のみが洗濯液に浸漬されるので、洗濯後の洗いも簡単になり、洗濯液も少なくてすむ。

## 【実施例】

第1図を参照すると、本発明の実施例の部分洗

11の汚れた部分11'のみに超音波を当てることができ、その部分11'をきれいに洗濯することができる。

なお、ワイシャツの衿の部分のみを洗濯したい場合や衣服のシミの部分のみを洗濯したい場合には、その部分のみを洗濯液に漬けて洗濯でき、また、その後の水洗いも、その部分だけ洗えば良いので、洗濯が非常に簡単で、洗濯液も少なくてすむという利点がある。

## 【発明の効果】

本発明は、以上のように構成されているので、被洗濯物の汚れ部分のみを簡単に洗濯でき、従って、その後の水洗いも、汚れた部分とその周囲のみを洗えばよいので、洗濯が簡単になり、洗濯液も少量で良いという利点がある。

## 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の実施例の部分洗い超音波洗濯機の構成図、第2図は本発明の他の実施例の部分洗い超音波洗濯機の構成図、第3図は第1図または第2図の部分洗い超音波洗濯機で洗濯する状態

い超音波洗濯機では、ハウジング1の底部に振動子2を装着し、また、ハウジング1の上部に取手3が設けられている。さらに、振動子2はコード4によって発振回路5に接続され、発振回路5にスイッチ6が設けられるとともに、商用電源に接続されるコンセントプラグ8がコード7を介して接続されている。

また、第2図を参照すると、本発明の他の実施例の部分洗い超音波洗濯機では、発振回路5はハウジング1の内部に装着され、また、取手3の近傍にスイッチ6が装着され、さらに、コンセントプラグ8が接続されたコード7がハウジング1を通して発振回路5に接続されている。

このように構成した本実施例の部分洗い超音波洗濯機を使用するには、第3図に示すように、洗面器9に入れた洗濯液10にハンカチや衣類等の被洗濯物11を漬け、ハウジング1の取手3を持ってハウジング1の底部を被洗濯物11の汚れた部分11'の近傍の洗濯液10に漬けて、発振回路5から振動子3に電力を供給すると、被洗濯物

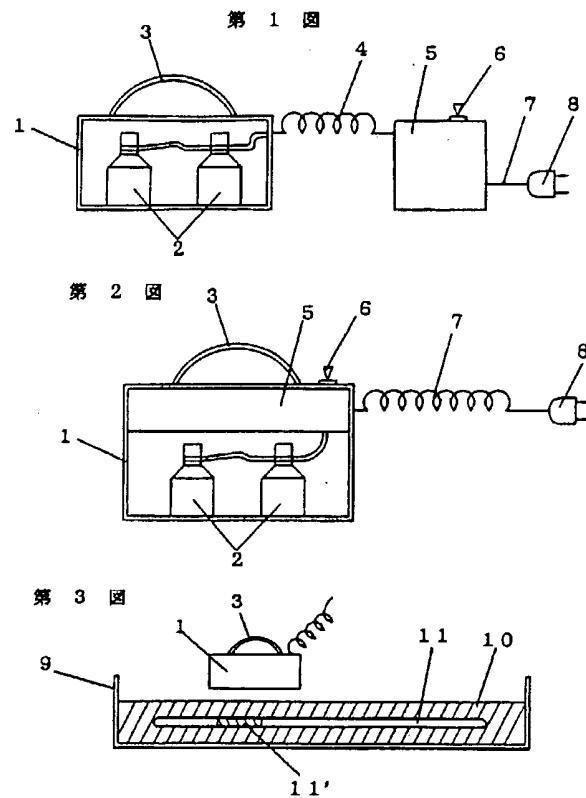
を示した図である。

1…ハウジング、2…振動子、3…取手、4…コード、5…発振回路、6…スイッチ、7…コンセントプラグ。

特許出願人 本多電子株式会社

代理人弁理士 鈴木和夫





PAT-NO: JP403060697A  
DOCUMENT- JP 03060697 A  
IDENTIFIER:  
TITLE: ULTRASONIC WASHING MACHINE CAPABLE OF PARTIAL  
WASH  
PUBN-DATE: March 15, 1991

**INVENTOR-INFORMATION:**

NAME COUNTRY  
HONDA, KEISUKE

**ASSIGNEE-INFORMATION:**

NAME COUNTRY  
HONDA ELECTRON CO LTD N/A

APPL-NO: JP01197467

APPL-DATE: July 28, 1989

INT-CL (IPC): D06F019/00

US-CL-CURRENT: 68/132

**ABSTRACT:**

PURPOSE: To provide a possibility of partial washing simply by dipping only contaminated parts of the wash in a detergent solution, holding a grip of a housing equipped with a vibrator, and irradiating the contaminated parts with ultrasonic waves.

CONSTITUTION: A vibrator 2 is fitted to the bottom of a housing 1, while a grip 3 is installed in the upper part of the housing 1. The vibrator 2 is connected with an oscillator circuit 5 through a cord 4, and a switch 6 is mounted in an oscillator circuit 5, and a plug 8 is connected with AC mains through a cord 7. Wash 11 is dipped in a detergent solution 10 prepared in a washing basin 9, and the grip 3 is grasped, and the bottom of housing 1 is immersed in the detergent solution 10 in the neighborhood of the contaminated part 11' of the wash 11. If then power is supplied from the oscillator circuit 5 to the vibrator 3, only the contaminated part 11' can be irradiated with ultrasonic waves and be cleaned.

COPYRIGHT: (C)1991, JPO&Japio